

Safety Data Sheet 安全データシート

作成日：2005年7月1日

改定日：2026年4月1日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：セラミックシールド

製品コード：721-0001

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途：陶器専用の防汚コーティング剤

使用上の制限：上記の用途以外で使用しないこと

供給者の会社名称：インテックスソリューション株式会社

住所：埼玉県さいたま市岩槻区大戸1688-8

電話番号：048-799-0993

FAX：048-799-1056

電子メールアドレス：info@intexsolution.com

緊急連絡先：048-799-0993

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性ガス：分類対象外

エアゾール：分類対象外

酸化性ガス：分類対象外

高压ガス：分類対象外

可燃性固体：分類対象外

自然発火性固体：分類対象外

酸化性固体：分類対象外

その他については分類できない

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分1

その他については分類できない

環境有害性

水生環境有害性 短期（急性）：区分2

水生環境有害性 長期（慢性）：分類できない

オゾン層への有害性：分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

重篤な目の損傷

水性生物に毒性

注意書き

安全対策

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること

環境への放出を避けること

応急処置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること

医師の診察を受けること

貯蔵

換気の良い場所で保管すること

容器を密閉しておくこと

廃棄

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	CAS NO.	含有量 (%)
ポリ（オキシレン）＝アルキル（炭素数12-15）エーテル	非公開	<1
酢酸	64-19-7	<0.1
ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩	非公開	<0.1
オクタメチルシクロテトラシロキサン	556-67-2	<0.5
水デカメチルシクロペンタシロキサン	非公開	<0.5
水	7732-18-5	残量

4.応急処置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
気分が悪い時は医師に連絡すること

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外すこと。
その後も洗浄を続けること

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当を受けること

飲み込んだ場合

無理に吐かせないこと
直ちに医師に連絡すること

5.火災時の措置

消化剤

適切な消化剤：火災の場合は、散水、泡、粉末、二酸化炭素など

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない
換気不十分な場所で漏出を処理する時は呼吸保護具を着用する
適切な保護具を着用する
換気を行う

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する

封じ込め及び浄化の方法及び機材

危険でなければ漏れを止める
少量の場合、ウエス、雑巾などでよく拭き取り適切な排気容器に回収する

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

注意事項：皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。吸入しないようにする。
適切な換気をする。ミストまたは蒸気を吸入しないこと

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明を読むこと
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

接触回避

直射日光を避け、冷暗所に保管する

衛生対策

取扱い後は、よく手を洗うこと
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること

保管

安全な保管条件
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと

8.ばく露防止及び保護措置

組成物質の有害性及びばく露濃度基準

成分	日本産業衛生学会-許容濃度 タイプ	数値
酢酸	TWA	25 mg/m ³ 10ppm
ACGIH	タイプ	数値
酢酸	STEL TWA	15 ppm 10 ppm

ばく露防止

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

9.物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体
色：微濁
臭い：微臭
PH：6-8
沸点：100°C

引火点：なし
粘度：<160cps
比重：1.0 +/-
溶解性（水）：分散

10.安定性及び反応性

安定性

通常の条件では安定

反応性

通常の使用、保管、輸送条件下で起こる既知の危険な反応なし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱条件において安定である

危険有害反応可能性なし

混触危険物質：強酸化剤

危険有害な分解生成物：加熱又は燃焼により下記の分解生成物を発生する可能性がある

一酸化炭素、二酸化炭素等の酸化炭素類、不完全燃焼により生成する微量の炭素化合物。窒素酸化物

11.有害性情報

急性毒性（経口）

成分	種	試験結果
オクタメチルシクロテトラシロキサン		
急性		
吸入		
LC50	ラット	>5000mg/m ³ ,4hr
液体		
LD50	ラット	>5000mg/kg
ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩		
急性		
経口		
LD50	ラット	>2000mg/kg
酢酸		
急性		
吸入		
LC50	ギニアピッグ マウス ラット	5000 ppm, 1hr 5620 ppm, 1hr 11.4mg/L,4hr
経口		
LD50	ウサギ マウス ラット	1200 mg/kg 4960 mg/kg 3.31g/kg

皮膚腐食性/刺激性

皮膚刺激。[ポリ(オキシエチレン)=アルキル (炭素数 12 ~ 15)エーテル]
[ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩]
500 mg/24hr 弱刺激性(ウサギ) [オクタメチルシクロテトラシロキサン]
皮膚貼付試験 (24 時間開放式) : 準陰性 [デカメチルシクロペンタシロキサン]

眼に対する重篤な損傷性

重篤な眼の損傷。[ポリ(オキシエチレン)=アルキル (炭素数 12 ~ 15)エーテル]

眼に対する眼刺激性

ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩]
弱刺激性(ウサギ) [オクタメチルシクロテトラシロキサン]
[デカメチルシクロペンタシロキサン]

呼吸器感作性

分類できない

皮膚感作性

分類できない

生殖細胞変異原性

分類できない

発がん性

分類できない

生殖毒性

オクタメチルシクロテトラシロキサンはラットでの吸入暴露試験(500 ppm と 700 ppm)でメスのラットに生殖要因に影響を与える可能性が確認されている。500 ppm あるいは 700 ppm という暴露濃度は通常の労働者や一般消費者が暴露されるであろう水準をはるかに超えた濃度である。その後の反応経路に関する試験により、メスのラットで示された生殖要因に影響を与える可能性については、ラット特有であり人間には関係しないと考えられる結果を得ている。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

血液、呼吸器系に影響を与える可能性がある (酢酸)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

オクタメチルシクロテトラシロキサンは高濃度投与試験で、一時的な肝臓の重量増加が観察されている。しかし、この所見は重大ではなくラットでの自然な順応変化と考えられている。オクタメチルシクロテトラシロキサンは、2年間に及ぶ吸入暴露試験(700 ppm)でメスのラットに子宮に良性の腫瘍が発生することが確認されている。700 ppmという暴露濃度は通常の労働者や一般消費者が暴露されるであろう水準をはるかに超えた濃度である。その後の反応経路に関する試験により、メスのラットで示された良性腫瘍については、ラット特有であり人間には関係しないと考えられる結果を得ている。デカメチルシクロペンタシロキサンは一部の実験小動物の高濃度投与試験で、一時的な肝臓の重量増等が観察されている。

その他の情報：ある種のアミノ変成シリコーンは、ラットを用いたエアゾールの吸入試験で LC50:<0.5mg/L/4hrという高い吸入毒性を示すことが知られている。しかしながら経口、経皮などの吸入以外では有害性は観察されていない。

誤えん有害性
分類できない

12.環境影響情報

環境影響データ

成分		種	試験結果
----	--	---	------

ポリ(オキシエチレン)=アルキル(炭素数12~15)エーテル

魚類	LC50	ブルーギル	0.66 mg/L, 96 hr
----	------	-------	------------------

ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩

魚類	LC50	コイ	107 - 143 mg/L, 48 hr
----	------	----	-----------------------

生態毒性： 水生生物に非常に強い毒性。[ポリ(オキシエチレン)=アルキル(炭素数12~15)エーテル]
水生生物に毒性。[酢酸]
長期継続的影響によって水生生物に有害。[ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩]
長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ。[オクタメチルシクロテトラシロキサン]
残留性/分解性： 生分解性： 観察されない。蒸気は対流圏中で間接的に光分解する。
[デカメチルシクロペンタシロキサン]

13.廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること

14.輸送上の注意

容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う

15.適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

労働安全衛生法 オクタメチルシクロテトラシロキサン (CAS RN : 556-67-2) ラベル表示・SDS交付義務対象物質 R8.04.01施行

化学物質排出把握管理促進法

特定第一種指定化学物質 該当せず

第一種指定化学物質 ポリオキシエチレンアルキルエーテル (アルキル基のC=12
~15までのもの及びその化合物に限る) 政令番号 407 0.79%

毒物劇物取締法 該当なし

16.その他情報

SDSに記載されている情報は、製造元から提供された情報と独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）のNITE-Gmicsから分類された参考情報をもとに国内の法規制に照らし合わせたものとなります。

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改定されることがあります。また注意事項は通常を取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。